

# 「**く猫**」が気になる。」

2012年

9月8日(土)

～10月21日(日)



当館所蔵の三岸好太郎の人気作「猫」(1931年)。服を着て、腕組みをして立つこの猫の実態は謎に包まれています。芝居のキャラクターにも見えますが、童話に出てくるような擬人化された猫かもしれません。展覧会ではまず、この猫の不思議の解明を試みます。

さらに本展の見どころは、他作家による猫が描かれた作品です。古くは浮世絵版画、そして日本画、油彩、素描、版画、立体など40数点を出品。猫の最高傑作のひとつ、長谷川瀨二郎の「猫」(1966年、宮城県美術館蔵)をはじめ、熊谷守一、斎藤清、稲垣知雄、桂川寛ら猫を多く手掛けた作家や、北海道ゆかりの作家による多彩な表現をお楽しみいただきます。チャーミングな姿としぐさ、そして癒し、野性、神秘性・・・アートによって引き出された猫の限りない魅力をご覧ください。



長谷川瀨二郎「猫」1966年 宮城県美術館蔵



桂川寛「窓」1994年 家族蔵



三岸好太郎「猫」1931年 北海道立三岸好太郎美術館蔵



なかいれい  
「三岸の猫とマ〜ル」  
2012年  
個人蔵



斎藤清  
「凝視(二匹の猫)」  
1952年  
福島県立美術館蔵

主催:北海道立三岸好太郎美術館

後援:札幌市、札幌市教育委員会、北海道新聞社、朝日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、NHK札幌放送局、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道テレビ放送、北海道文化放送、テレビ北海道、三角山放送局、三岸好太郎美術館後援会

- ギャラリー・ツアー(展示解説) 毎日午後1時～3時(所要時間約30分)  
\*9/17、10/8を除く 解説:北海道美術館協会解説部ボランティア解説員、当館学芸員 \*要観覧料
- オリジナル・スイーツ・デー 9月28日(金) この日より本展に関連した特製のお菓子を限定販売。
- 土曜セミナー「猫展と宮澤賢治を味わう」9月29日(土) 午後2時～2階会議室  
定員30名(先着順) \*要観覧料 朗読:宮野入恵美子 進行:若名直子(当館学芸員)  
\*詳細は011-644-8901までお問い合わせください。



八木伸子「二月の室内」1991年 札幌芸術の森美術館蔵

開館時間:午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)

休館日:月曜日 ただし祝日の場合は開館し、翌火曜日休館

一般:600円(450)円、高校・大学生350円(250円)、小中学生250円(200円)

( )内は前売および10名以上の団体料金 \*リピーター割引料金も別途設定

\*前売券は北海道立三岸好太郎美術館で販売中。(9月2日まで)

## 北海道立 三岸好太郎美術館

MIGISHI KOTARO  
MUSEUM OF ART,  
HOKKAIDO

〒060-0002 札幌市中央区北2条西15丁目 TEL 011-644-8901

北3条通・知事公館北側 ●地下鉄東西線「西18丁目駅」から約500m ●JR/中央バス(札幌←→小樽手稲方面)「道立近代美術館」停留所から約250m ●タクシーで札幌駅から5-10分

テレホンサービス:011-621-7000 HP: <http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/mkb/index.htm>

同時開催

所蔵品展第3期「三岸ファンタジー」  
三岸好太郎生涯の代表作を展示します。

